

## 老人センター祭り・多悠連合同作品展

3月1日から4日の4日間、総合福祉センター(大平町)で、老人センター祭り及び作品展を開催しました。老人センター祭りでは、教室(フラダンス・軽運動・詩吟・民謡・唱歌)に通う方々が日頃の成果を披露したり、囲碁や将棋、麻雀大会で交流を深めたりしました。

作品展には多治見市悠光クラブ連合会会員の作品や、老人福祉センターの教室(編物・絵手紙・小物・写真・水彩画)や、サークル(編物・七宝焼・習字・水彩画・俳句・表装)の受講生の力作を展示し、500人を超える来場者がありました。



### 障害者福祉センター教室紹介

## 土曜サロン「ふれんど」

土曜サロン「ふれんど」は、知的障がいをお持ちの方、精神障がいをお持ちの方で、一般就労をしてみえる方や、福祉就労施設へ通所してみえる方をなど、平日に障害者福祉センターを利用できない方を対象としたサロンです。現在は、「優が丘」や「けやき」の利用者を中心に20人ほどの登録があり、毎回10人ほどでカラオケ、レクリエーション、簡単なお菓子作り等、時には公園などへ出かける事もあります。写真は先生を招いてヨガを行った時の様子です。毎月第3土曜日の13時30分より行ってますのでのぞいてみてください。



### 共同募金配分金事業

## 『ひとり親家庭 新入学お祝い会』の報告

2月28日(日)母子・父子寡婦福祉会共催で4月から小学一年生になるひとり親家庭の子ども達をお祝いする『新入学お祝い会』を保護者や兄弟姉妹も一緒に総合福祉センター(太平町)で開催しました。

8組の親子が参加され、市役所子ども支援課の方にも来ていただき、劇団「もういいかい」の皆さんによるパネルシアターやさるかに合戦を観劇のあとゲームをしました。

新1年生の皆さんは自分の名前や質問に大きな声で答えてくれ、短い時間でしたが楽しいひと時を過ごしました。

